

カナンライフサポート NEWS

ちょこっと雑学

難病・パーキンソン病その①

1. 病気の症状

ふるえ、動作緩慢、筋固縮、姿勢保持障害（転びやすいこと）を主な運動症状とする病気で、50 歳以上で起こることが多い病気です。

2. 患者数

1000 人に 1 人～ 1.8 人。

65 歳以上では 100 人に約 1 人で、人口の高齢化に伴い患者は増加しています。

3. どのような人が発症するのか

特にわかっていません。

神経細胞の中に α - シヌクレインというタンパク質が凝集して溜まることで発症します。

4. この病気の原因

中脳の黒質ドパミン神経細胞が減少して起こります。

ドパミン神経が減ると体が動きにくくなり、ふるえが起こりやすくなります。現在はドパミン神経細胞の中に α - シヌクレインが凝集して蓄積し、ドパミン神経細胞が減少すると考えられています。

5. この病気は遺伝するのか？⇒遺伝しません。

ゆめちゃんの 日記



当社では病気・難病に備えた最新の保険商品を取り扱っています

〔発行〕 株式会社 カナン

仙台市青葉区一番町 1-6-19 壺番館ビル 607

TEL: 022-397-8452 e-mail: y.sasaki@supportcanaan.com

お問合せは 佐々木・茂永まで